



上場会社名 株式会社 フォーサイド・ドット・コム

代表者 代表取締役 安嶋 幸直

(コード番号 2330)

問合せ先責任者 取締役財務部長 飯田 潔

03-5339-5211) (TEL

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年5月7日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」を下記の通り修正いた しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年12月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日~平成22年6月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純 利益 |
|------------------------------------|-------|------|------|--------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 2,500 | △500 | △500 | △600 | △271.81 |
| 今回発表予想(B) | 2,340 | △769 | △788 | △962 | △434.77 |
| 増減額(B-A) | △160 | △269 | △288 | △362 | |
| 増減率(%) | △6.4 | | | | |
| (ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年12月期第2四半期) | 2,792 | 88 | 183 | 271 | 117.75 |

修正の理由

医の理由 第2四半期におきましては、世界各国の出版社から電子書籍の配信権利獲得と、様々な端末に適応するマルチビューワーの開発、SNSサイト向けアプリケーションの開発とその提供に取組みました。また、再成長戦略にて掲げております「事業ポートフォリオの組換え」のため、非注カサイトの整理を引続き行っております。 その結果、売上高につきましては、サイト統廃合の影響により、減収となりました。営業利益及び経常利益につきましては、わが国の景気は新興国経済の拡大等を背景にしながら輸出の増加や生産の持ち直し、企業の業況判断の改善等がみられ、穏やかながらも回復基調となりましたが、この間の証券市場動向は、欧州の信用不安の広がりで欧米の株価が下落、為替相場も円高基調となり、資金運用の一部がその影響を受けました。また、第1四半期及び第2四半期での、コンテンツ資産売却による当該資産の全額費用化及び、第3四半期以降に見込んでおりました広告保証金の全額取崩しが影響し、減益となりました。四半期純利益につきましても、営業利益及び経常利益の要因と繰延税金資産の一部を取崩し、減収となりました。以上の理由により、業績予想を修正いたします。 なお、通期の業績予想につきましては、下期の市場動向及びその業績に与える影響が依然として不透明なため、前回発表予想の数値を据え置くことといたします。今後の業績の推移に応じて修正の必要性が生じた場合には、速やかに公表いたします。

たします。